

JFA バーモントカップ

第 35 回 全日本 U-12 フットサル選手権 静岡県大会 要項

1 主 催

一般財団法人静岡県サッカー協会

2 主 管

一般財団法人静岡県サッカー協会フットサル委員会、4 種フットサル委員会

3 特別協賛

ハウス食品グループ本社株式会社

4 日 程

<開催日> 2025 年 6 月 14 日（土）15 日（日）

<会 場> GasONE アリーナ 牧之原市多目的体育館
〒421-0524 静岡県牧之原市須々木 157

5 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下「本協会」とする。）に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。（準加盟チームを含む）一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
- ② 前項のチームに所属する 2013 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① 本協会に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。（準加盟チームを含む）一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
- ② 前項のチームに所属する 2013 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

- (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

- (4) 選手は、本全国大会において複数のチームで参加できない。

6 参加チームとその数

参加チームは、次の各号により選出された 24 チームとする。

- (1) 東部支部 6 チーム
- (2) 中東部支部 1 チーム
- (3) 中部支部 4 チーム
- (4) 中西部支部 5 チーム
- (5) 西部支部 8 チーム

7 大会形式

(1) 1次ラウンド

1日目に24チームを、4チームずつ6ブロックに分け1次ラウンドリーグ戦を行う。

(2) 1次ラウンドにおける順位の決定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。

なお、勝点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点
- ④ グループ内の得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑦ 上記①～⑥の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。

(3) また、1次ラウンドの各グループ2位チームのうち、決勝ラウンドに進出する2チーム（ワイルドカード）は、以下の順序により決定する。

- ① グループ内の勝点合計
- ② グループ内の得失点差
- ③ グループ内の総得点数
- ④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑤ 上記①～④の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。

(4) 決勝ラウンド

1日目に各ブロック1位の6チームおよび各グループ2位チームの上位2チーム（ワイルドカード）の計8チームによるノックアウト方式で優勝以下第3位までを決定する（第3位決定戦は行わない）。

8 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。ただし以下の項目の運用を行う。

- (1) ファウルカウントの累積を行わない。
- (2) タイムアウトを取ることはできない。

9 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

- ① 大きさ：原則として、32m×16mとする。
 - センターサークルの半径：2.5m
 - ペナルティーエリア四分円の半径：5m
 - ペナルティーマーク：5m

交代ゾーンの長さ : 4m

② 守備側競技者の離れる距離

フリーキック : 4m

コーナーキック : 4m

キックイン : 4m

(2) ボール

試合球：モルテン製フットサル 3 号球 ヴァンタッジオ 3 号 (F8N3000)

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：10 名以内 ※ただし全国大会では 5 名以内です

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員の数

4 名以内 ※ただし全国大会では 3 名以内です

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) 原則的に JFA ユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用すること。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、パンツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし 0 は認めない。

1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみ認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。

(ク) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。

(ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ) Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。

ユニフォームへの広告表示については本号(キ)に準じる。

(シ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

(ス) 静岡県大会においては、試合を行うことを最優先とする判断から、両チーム、審判の

立ち合いのもと、ビブス着用などの措置を役員が決定できる。

- ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で靴底がゴムまたは類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのものとする。ただし、今大会会場では、靴底がノンマーキング素材のシューズであれば着用可能とする。（スパイクシューズ、靴底が平らでないものは使用できない。）

- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。

(6) 試合時間

- ① 1次ラウンド、決勝ラウンドともに20分間（各10分間からなる二つのピリオド）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。
- ② 決勝ラウンドで第2ピリオド終了時に同点の場合は、6分間（各3分間からなる二つのピリオド）の延長戦（ランニングタイム）を行い、それでも決しない場合は3名によるPK戦を行う。
- ③ 延長戦に入る前のインターバルは2分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(7) 本大会ではグリーンカード制度を導入する。

10 懲 罰

- (1) 本大会は、支部予選から全国大会まで懲罰規程上の同一競技会とみなし、各支部予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会において1次ラウンド、決勝ラウンドに関わらず、異なる2試合で警告を受けた選手は、次の試合に出場できない。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが全国大会に出場する場合は全国大会において順次消化する。当該チームが本大会で敗退している場合は当該チームが出場する直近の公式試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。委員長は本協会フットサル委員会の委員長とする。

11 参加申込

- (1) 各支部4種フットサル委員長は、支部予選（市町予選も含む）全試合の結果を、バーモントカップ登録票と参加同意書を支部ごとにまとめて申し込み（提出）を行う。
- (2) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とし、選手は本大会の予選となる各支部の予選大会に登録していること。
- (3) 支部予選から本大会への登録選手の追加、変更はできない。
- (4) 申込締切日：2025年5月18日（日） 24：00
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は大会当日まで認める。但し、プログラムへの記載は出来ない場合がある。

12 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。選手証が確認できない場合は、試合に出場できない場合がある。

※ 選手証とは、JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

13 組み合わせ/タイムスケジュール

一般財団法人静岡県サッカー協会 4 種フットサル委員会で支部割り当てを決定し、支部抽選は各支部で行う。

14 参加料

1 チーム 7,000 円 一般財団法人静岡県サッカー協会 4 種フットサル委員会の指定口座へ振込にて支払うこと。＜振込先＞後日、各支部委員長より振込先を連絡いたします。

※ 試合当日天候次第でエアコン使用にあたり各チームに負担をお願いいたします。

15 表 彰

優勝、準優勝、第 3 位のチームを表彰する。

優勝チームにはカップ、トロフィー、賞状並びにメダル 15 個を授与する。

準優勝チームにはトロフィー、賞状並びにメダル 15 個を授与する。

第 3 位の 2 チームにトロフィー、賞状を授与する。

16 マッチコーディネーションミーティング

試合開始 30 分前にマッチコーディネーションミーティングを行います。

17 傷害補償

チームの責任において傷害・賠償保険に加入していること。

18 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側でも協力して行うが、その後の責任は負わない。

19 その他

(1) 本大会優勝チームは「JFA バーモントカップ第 35 回全日本 U-12 フットサル選手権大会」へ静岡県代表として出場する。

(2) ピッチレベル（競技場の床面）での飲料は水のみとし、指定した場所（ベンチ内）でのみ飲水を認める。試合を行うピッチ内での飲水は認めない。

(3) 参加チームと選手は、本大会実施要項が定める規程ならびに公益財団法人日本サッカー協会が定める基本規程および附属する諸規程（ユニフォーム規程、懲罰規程等）を順守しなければならない。

詳細については、日本協会ホームページを参照すること。（<http://www.jfa.jp/>）

(4) 本実施要項に記載のない事項については、一般財団法人静岡県サッカー協会 4 種フットサル委員会にて決定する。